

# 京都品質工学研究会のご案内

品質工学とは、将来起こるかもしれないトラブルを未然に防いで、製品が引き起こす様々な損失を最小化することを目的とする、汎用性の高い技術方法論です。安定した設計・製造技術を効率よく開発する手法として、様々な技術分野や開発プロセスで活用され大きな成果をあげています。

ここでは、京都品質工学研究会の会員募集案内、品質工学セミナーの案内及び平成28年1月29日に開催しました「平成27年度品質工学セミナー」についてご紹介します。

## 京都品質工学研究会の会員を募集しています!

京都品質工学研究会では、品質工学を活用した開発業務の革新・効率化を目指す企業が集まり、品質工学など開発スキルの相互学習、実際の開発課題への適用についてディスカッションを重ねています。平成28年度は初心者向け教育の充実と、研究事例のフォローアップや個別課題相談など実践支援の強化に注力していく予定です。

初心者の方も参加しやすい研究会です。技術開発・製品開発の改善・効率化、技術人材育成を目指す方々のご参加をお待ちしております。

### 〈京都品質工学研究会 平成28年度活動計画〉

活動内容：①定例会(毎月第2金曜日の午後)  
 ②基礎学習会(7月8日(金) 10～17時、新規会員・初心者向け  
 経験者の方もご参加いただけます。  
 ③講師による個別課題相談(各定例会開催日の午前)

講師：各定例会に外部講師をお招きします。(TM実践塾 芝野広志 氏、  
 (有)アイテックインターナショナル 中野恵司 氏を予定)

年会費：法人会員 1社2名まで40,000円(追加1名につき15,000円)  
 個人会員 1名 20,000円。

## ■平成28年度 品質工学セミナーのご案内

品質工学は難解で、敷居が高いと考えておられる方もおられると思います。今後、品質工学を技術開発、経営戦略に取り入れるための土台作りにはぜひご参加ください。

平成28年度は5月と1月(平成29年)に開催いたします。

### 第1回品質工学セミナー

《日 時》平成28年5月16日(月) 13時30分～16時30分  
 《会 場》京都府中小企業支援センター 5階 研修室  
 《内 容》「TAGUCHI METHODS概論～なぜTAGUCHI METHODSか～」  
 有限会社アイテックインターナショナル 副社長兼シニアコンサルタント 中野 恵司 氏  
 《参加費》無 料

## 平成27年度品質工学セミナー(平成28年1月29日開催)の報告

### 「やさしく学ぶ品質工学～品質工学の概要と基本機能」

京都品質工学研究会 講師 芝野 広志 氏

講師自身の品質工学との出会いや体験を織り交ぜながら、品質工学における基本機能を中心に解説されました。

たとえば養豚業での排泄物処理問題では、養豚の基本機能「ブタを成長させること」を最優先に考えることで、処理費用や公害問題についても効果が上がりました。また、偽札対策において、偽札の判別システムを構築するには、すべての偽札を研究する必要がありますが、本物の判別システムを作れば、研究対象が絞られて工数・コストの削減につながるほか、未知の偽札にも対応できるようになります。

品質工学は①技術開発論、②総合評価法、③最適化法の三つの顔をもちます。経済性や合理性、ロバスト性を重視することで技術者から無駄な仕事を省くことにつながります。

具体例として、作像システムやお味噌の味の評価について参加者も一緒に考え、意見交換を行いました。これらは一例であり、品質工学に期待できることは技術開発のみならずあらゆる分野にわたっています。

品質工学について継続的に学習し、実践していくために、京都品質工学研究会への入会を呼びかけいただきました。



お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学・環境担当 TEL:075-315-8633 FAX:075-315-9497 E-mail:qe@mtc.pref.kyoto.lg.jp